

YMS 2016年度 解答速報

日本医科大学

【数学(解答)】

[I]

問1 (1) $BD=\sqrt{6}$ (2) $\angle ABD=45^\circ$ (3) $BP=\sqrt{2}$ (4) $\frac{\sqrt{2}-\sqrt{5-2\sqrt{3}}}{2}$

問2 (1) 3360 (2) $m=550$

問3 (1) $k=\pm 2\sqrt{3}$ (2) $\frac{2\sqrt{3}}{5}$

[II]

問1 $f'(x) = xe^{-x^2} - \frac{1}{2}e^{-x^2} + \frac{1}{2}e^{-1}$

問2 $0 < x < 1, 1 < x$ で $f(x) > g(x)$, $x=1$ で $f(x) = g(x)$

問3 $h(x) = f(x) - g(x) (x > 0)$ とおくと

$h(1) = 0, h'(x) = f'(x) - g'(x) = \frac{1}{2}(e^{-1} - e^{-x^2}) = g(x), h''(x) = g'(x) > 0$

また, $h(\sqrt{2}) = f(\sqrt{2}) - g(\sqrt{2}) > 0$ より $g(\sqrt{2}) < f(\sqrt{2}) \dots\dots ①$

題意の直線は $y = \{f'(\sqrt{2}) - g'(\sqrt{2})\}(x-1) = g(\sqrt{2})(x-1)$ であるから

この式で $x=1$ とすると, $h''(x) > 0$ より

$g(\sqrt{2})(\sqrt{2}-1) > h(\sqrt{2}) = f(\sqrt{2}) - g(\sqrt{2}) \therefore f(\sqrt{2}) < \sqrt{2}g(\sqrt{2}) \dots\dots ②$

①②から $g(\sqrt{2}) < f(\sqrt{2}) < \sqrt{2}g(\sqrt{2}) \dots\dots ③$

ここで $g(\sqrt{2}) = \frac{1}{2}(e^{-1} - e^{-2})$ であり, $0.367 < e^{-1} < 0.368, 0.135 < e^{-2} < 0.136$

から

$0.1155 < g(\sqrt{2}) < 0.1165 \dots\dots ④$

$(\sqrt{2})^2 \cdot 0.1165^2 = 0.0271445, 0.165^2 = 0.027225$ より

$\sqrt{2} \cdot 0.1165 < 0.165 \dots\dots ⑤$

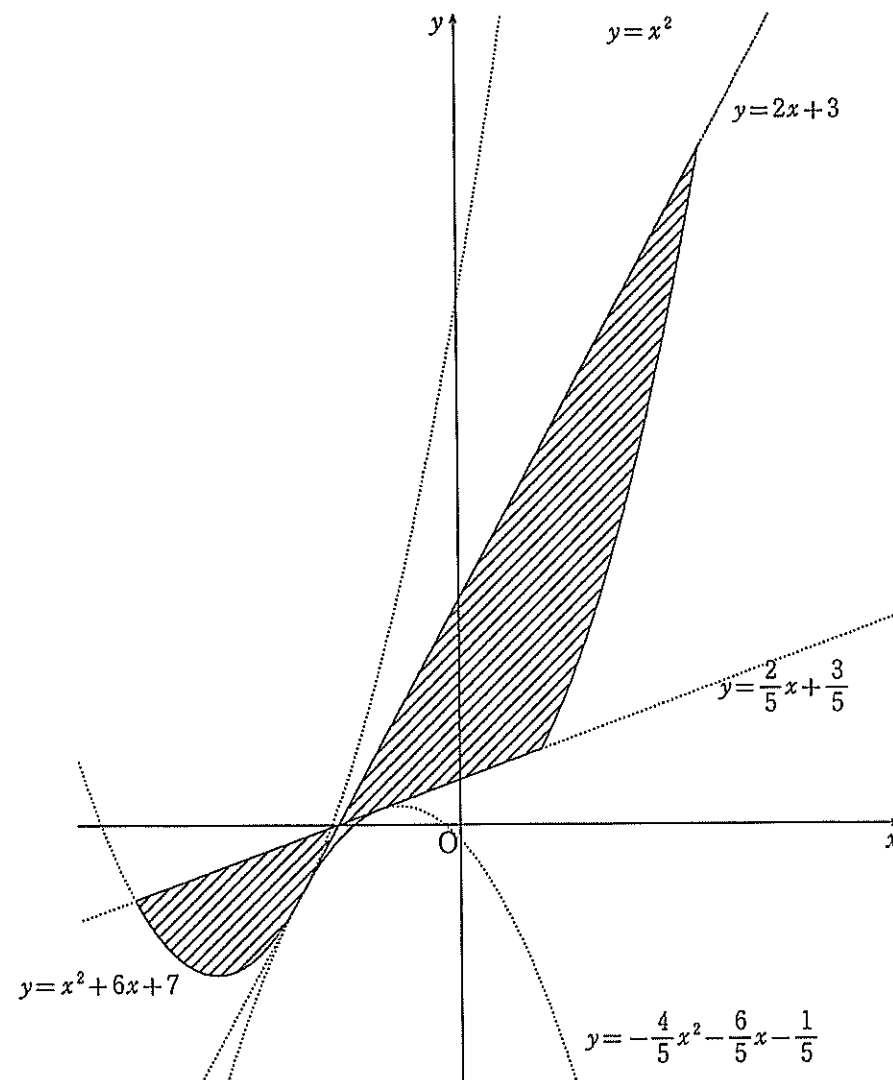
③④⑤から

$0.115 < 0.1155 < g(\sqrt{2}) < f(\sqrt{2}) < \sqrt{2}g(\sqrt{2}) < 0.1165$

よって題意は成立する。

[III] 問1 $y = \frac{4t-2}{5}x + \frac{t^2+2t}{5} (t-5 \leq x \leq t)$

問2 下図の領域



【解説】

問1 2点を通る直線の方程式を出して線分の定義域を考えればよい。

問2 PQが $t^2 + (4t+2)t - 2x - 5y = 0$ と変形できるので, この t についての方程式が $x \leq t \leq x+5$ かつ $1 \leq t \leq 3$ に少なくとも1つ解をもつ条件を考えればよい。

(講評)

例年通り大問3問で構成。大問1は難しくはないのでなんとか完答したいが、問3の答えがきれいにならないので不安に思った人も多いだろう。大問2は問2まではなんとかしたい。大問3は線分の通過領域に関する問題。経験で差がついたに違いない。例年通り計算量も多くかなり厳しい内容で、6割とれば1次通過は十分可能。5割でもチャンスはあるだろう。